

## にんじん学習会を開催しました！

～船橋にんじんを守るためにこれから何をするか～

東葛飾農業事務所改良普及課 令和4年10月25日発

船橋市は春夏にんじんの産地ですが、都市化等による収穫量の減少や難防除病害虫への対策が課題となっています。そこで、産地が抱える課題を共有し、産地維持に向けた取組を検討するため、9月28日に「にんじん学習会」を開催しました。当日は若手生産者10名、関係機関8名が参加し、産地に対する市場のニーズや産地の現状、船橋ブランドを維持するための取組について意見交換を行いました。

「少しでも価格の高い時期に出荷したい」、「収入を確保したい」等の意見が出され、今後は、価格の高い時期に出荷を前進させ、有利な販売を図るため、早期出荷の良品安定生産に向けた、栽培技術の習得や輪作を含めた病害虫対策等に取り組むことになりました。

農業事務所では、産地を担う若手生産者の情報交換の場を設け、知識・技術の習得や地域生産者との交流を促し、産地の課題解決に向けた支援を行っていきます。



活発な意見交換が行われました